

「ビルクリーニング分野における外国人材受入れ体制適正化調査」

委託事業の概要

1 事業目的

特定産業分野の一つとして指定されているビルクリーニング分野に関して、優良事例や地域における人手不足の状況等を把握・分析し、専門的な見地からこれらを踏まえた課題等を整理することで、ビルクリーニング分野特定技能協議会において、制度の趣旨の周知や対応方策の検討等を行うための基礎となる資料を作成することを目的とする。

2 事業内容

- (1) 情報収集・分析等検討会の実施
- (2) ビルクリーニング分野における特定技能の取組み状況及び優良事例等の把握・収集
- (3) その他、協議会において下記の分析等をするために必要な情報の把握・収集
 - ① 就業構造の変化や経済情勢の変化に関する状況
 - ② 地域別の人手不足の状況等（外国人材の活用意欲も含む。）
 - ③ ビルクリーニング分野におけるキャリアパスのあり方
- (4) ビルクリーニング分野における受入機関用、送出機関用、特定技能外国人用の3種類の啓発資料の作成

3 今後について

令和3年度も同趣旨の事業を継続するとともに、令和2年度に作成した啓発資料等を活用することにより、ビルクリーニング分野における特定技能外国人の受入れの促進を図る。